アイディアが土地を活かす
高松建設 TakaMatsu
0120-53-8101

朝の詩

木枯らし　千葉県匝瑳市　春林　秀夫　74

捨てられていた
レジ袋
風を孕んだので
生き生きとし
道を横切り
空高く舞い上がり
鳥のようになって
飛んでいく
行き先は
風次第
風が止まれば
しょんぼりだ
いい風を祈り
レジ袋を見送る

（選者　新川和江）

産経新聞

平成28年（2016）日刊26556号
12|1[木]
産業経済新聞（サンケイ）
THE SANKEI SHIMBUN
発行所　©産業経済新聞東京本社2016
〒100－8077東京都千代田区大手町1-7-2
☎東京（03）3231-7111（大代表）

購読のお申し込み　0120-70-3034
http://reader.sankei.co.jp/reader/
配達・集金などのお問い合わせ　0120-34-4646
紙面・記事へのご意見・ご質問　0570-046460
（平日9時～18時、土曜～17時、日祝日休み）
u-service@sankei.co.jp
産経ニュース　http://www.sankei.com

創業47年
日本の家・檜の家
日本ハウスHD

天皇陛下 譲位「将来も可能に」

お気持ち公表前 旧友に話される

天皇陛下が8月に「譲位」の意向を示すビデオメッセージを公表する前の7月下旬、譲位に関して「将来を含めて可能な制度にしてほしい」と、恒久的な制度を望む考えをごく近い知人に打ち明けられていたことが30日、分かった。メッセージと同様、摂政に否定的な考えも示されていた。譲位のあり方について、陛下の具体的なお考えが明らかになるのは初めて。

この知人は学習院幼稚園から高等科まで同窓の明石元紹氏（82）。その後も馬術などを通じて親交を続けている。明石氏によると、譲位のご意向が7月13日夜の報道で表面化した後の同21日夜、陛下が明石氏に電話で連絡を取り、譲位について「随分前から考えていた」「これは僕のときだけの問題ではなく、将来を含めて可能な制度にしてほしい」と伝えられた。

陛下は明治以前の歴代天皇に譲位の例が多数あったことにも触れ、「譲位によってよいことも悪いこともあったのは確かだ。ただ、譲位は何度もあったことで、僕が今そういうことを言っても、びっくりする話ではない」と語られた。

皇室典範で規定された摂政には、大正天皇の例を挙げて「大正天皇をお守りしたい人と、摂政の昭和天皇をもり立てようとする人とで国が二分した」として、「摂政は良くないと思う」と指摘されたという。

明石氏は「当時、報道各社の取材を受けていた私に真意を伝えたいとの思いがあったのではないか」と陛下のご心情を推し量った。

＝5面に「意見集約困難」、26面に「ご真意を」

容認・否定的 専門家16人拮抗

ヒアリング終了 特措法は反対10人

政府は30日、天皇陛下の譲位への対応などを検討する安倍晋三首相の私的諮問機関「天皇の公務の負担軽減等に関する有識者会議」の第5回会合を官邸で開いた。憲法の専門家ら5人からヒアリングを行い、うち4人が譲位を認める立場を表明した。

11月7日から始まった意見聴取は3回目のこの日で終了。計16人の見解が出そろい、譲位容認は8人、否定的は8人と賛否が拮抗する結果となった。政府は一代限りの譲位を認める特別措置法での対応を軸に検討しているが、特措法には10人が反対した。

会合後に記者会見した座長代理の御厨貴東大名誉教授は「次回から論点を絞っていく」と述べた。有識者会議は12月7日の次回会合から、論点整理に向けた協議を進める。

30日の会合のヒアリング対象者は、麗澤大教授の八木秀次氏▽国士舘大大学院客員教授の百地章氏▽京大大学院教授の大石真氏▽東大名誉教授の高橋和之氏▽元最高裁判事の園部逸夫氏―の5人。譲位容認は百地氏、大石氏、高橋氏、園部氏の4人で、八木氏は反対した。

容認の4人のうち、百地氏は例外的に認める姿勢を示した。大石、園部両氏は天皇自身による譲位の意思表明と皇室会議の関与の必要性を指摘した。

八木氏は「退位そのものに反対。このままのご在位を望む。高齢のためご公務ができない事態には国事行為の臨時代行など現行法制で十分できる」と述べた。

有識者会議のヒアリング対象者の見解

陳述日	陳述者		譲位	特措法
11月7日	平川祐弘	東大名誉教授	×	×
	古川隆久	日大教授	△	×
	保阪正康	ノンフィクション作家	○	△
	大原康男	国学院大名誉教授	×	×
	所功	京都産業大名誉教授	○	○
14日	渡部昇一	上智大名誉教授	×	×
	岩井克己	ジャーナリスト	○	×
	笠原英彦	慶大教授	×	×
	櫻井よしこ	ジャーナリスト	×	×
	石原信雄	元官房副長官	○	○
	今谷明	帝京大特任教授	×	×
30日	八木秀次	麗澤大教授	×	×
	百地章	国士舘大大学院客員教授	○	○
	大石真	京大大学院教授	○	×
	高橋和之	東大名誉教授	○	○
	園部逸夫	元最高裁判事	○	○

※敬称略。○は容認、×は反対、△はその他

天皇陛下の譲位をめぐる有識者会議は3回にわたり計16人の専門家からヒアリングを行ったが、賛否は拮抗していた＝30日午前、首相官邸（斎藤良雄撮影）

離婚やDV 回されたツケ

にっぽん再構築 第5部 子供が危ない ④

無戸籍者「1万人」

関東地方のある中学校の会議室。「九九の6の段、次の授業までに覚えてきてね」。先生が優しく語りかける。生徒は介護職員の冬美さん（34）＝仮名＝1人だけだ。

8月から週1回、国語と算数の授業を受けている。「最初はどれくらいの学力があるのか、私も先生も分かりませんでした」

冬美さんは子供時代、小学校も中学校も通ったことがない。戸籍がなかったからだ。幼稚園を卒園後、近所の目を気にしてランドセルだけは買ってもらい、遠い私立小学校に通っているふりをした。それも続かず、間もなく引っ越した。

それからは家で家事をしたりテレビを見たり。たまの外出はあったが、10代後半からは引きこもりに近い状態になった。「友達は1人もいません。外の人と接したのは母親の友人くらいです。全部で4、5人」。冬美さんが戸籍を得て、介護施設で働くようになってから、1年ほどしかたっていない。

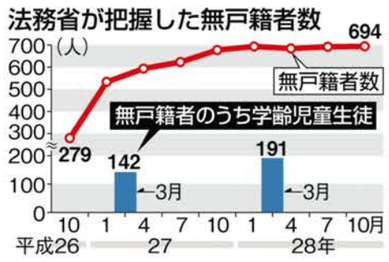
□　□

冬美さんが自分の「無戸籍」にうすうす気がついたのは平成19年ごろ。テレビで「無戸籍」を扱う番組を見て「自分と同じ状況だ」と思ったからだ。だが、そのときはまだ引きこもり状態で、「怖くて自分で誰かに相談しようとは思わなかった」という。

26年になって、冬美さんは意を決して、この問題に取り組んでいる「民法772条による無戸籍児家族の会」代表の井戸正枝さん（50）に連絡を取った。

自分が無戸籍だったことは、近所の人や職場の同僚には話していない（坂田満城撮影）

法務省が把握した無戸籍者数



子供が無戸籍になる理由はいくつかある。もっとも多いのは「嫡出推定」の制度が壁となるものだ。嫡出推定は民法772条で規定され、離婚後300日以内に生まれた子は前夫の子と推定。法律的に前夫の子と推定されるのを避けるために、出生届を出さないケースが多い。

最近増えているとみられるのは、DV（ドメスティックバイオレンス）が関係しているケースだ。

冬美さんの場合、母親が元夫からDVを受け、別居状態となったが離婚もできず、別のパートナーとの間に生まれた冬美さんの出生届を出さなかった。

暴力から必死で逃げてきたのに、離婚のために連絡を取れば居場所がばれる。が、そのまま出生届を出せば、法的に元夫の子となってしまうからだという。

□　□

行政も無策だったわけではない。19年以降、戸籍がなくても住民票作成や婚姻届、義務教育などが受けられるようになった。

法務省が把握する今年10月時点の無戸籍者の数は694人。文部科学省の調査によると、無戸籍で義務教育段階の子供は今年3月時点で191人。2年間未就学だった1人を除いて小中学校に就学しているが、77人は学用品代などの就学援助を受けるなど、経済的に厳しい状況にあるという。

ただ、井戸さんは「訴訟の数や匿名での相談数などから推定すると、無戸籍の人は全国に最低でも1万人はいる」と見る。

無戸籍のまま大人になれば、アパート、携帯電話の契約も難しい。銀行口座も開けず、就ける職業は身元確認を要しないアルバイト、日雇い労働などに限られてくる。冬美さんは両親と同居し、無職だった。

井戸さんは「無戸籍」について「離婚やDVの増加という現実に、明治時代以来の民法が対応できなくなっている」と指摘、「現代社会全体の傷みを象徴している」と話す。

「一番悲しかったのは、『あの時こんなことがあったね』という思い出が何一つないこと」。冬美さんの子供時代を取り戻す生活は始まったばかりだ。

3面に続く

北制裁採択、禁輸拡大

安保理 労働者・外交官にも規制

【ニューヨーク＝上塚真由】国連安全保障理事会は30日午前（日本時間同日夜）、北朝鮮による5回目の核実験を受けた新たな制裁決議を全会一致で採択した。安保理の対北制裁は6回目。核・ミサイル開発資金の締め付けを目的に北朝鮮からの石炭輸出に上限を設け、銅やニッケル、銀、亜鉛の禁輸も盛り込んだ。

決議が実際に履行されれば、北朝鮮が年間に輸出で得る約30億ドル（約3300億円）の4分の1に当たる約8億ドルを削減できる。

決議では、北朝鮮最大の外貨獲得源である石炭輸出について、年間上限を総額約4億ドルもしくは総量750万トンと設定。また、北朝鮮政府による海外労働者派遣にも初めて言及。外貨稼ぎへの懸念を示し、加盟国に監視を求めた。

このほか北朝鮮へ船舶などの販売を禁止。外交特権を利用し外貨獲得に動く北朝鮮の海外駐在外交官らへの規制も新たに盛り込み加盟国に外交官の数を減らすよう求め、銀行口座を1人1口座とした。北朝鮮国内にある海外企業の事務所など閉鎖も盛り込んだ。

◇

安倍晋三首相は30日夜、新たな対北朝鮮制裁決議の採択を受け、「高く評価する。新たな次元の厳しい対応を取ることを国際社会の意思として明確に示した」との談話を発表した。

＝5面に「政府独自制裁」、9面に「抜け穴封じ」

「Dr.コトー」瀬戸上氏ら 赤ひげ大賞 医師5人

2月10日表彰式

地域で献身的な医療活動に取り組む医師を顕彰する「日本医師会　赤ひげ大賞」（主催・日本医師会、産経新聞社、特別協賛・ジャパンワクチン）の第5回の受賞者が30日、発表された。表彰式は来年2月10日午後5時から、東京都千代田区の帝国ホテルで行われる。

大賞を受賞したのは、下田輝一医師（秋田・山内診療所院長）▽大森英俊医師（茨城・大森医院院長）▽明石恒浩医師（神奈川・「ザ・ブラフ・メディカル&デンタル・クリニック」院長）▽大森浩二医師（京都・大森医院院長）▽瀬戸上健二郎医師（鹿児島・薩摩川内市下甑手打診療所前所長）―の5人。無医村などの僻地で診療したり、外国人労働者の健康相談に乗ったりという献身的な医療活動が評価された。

最年長の75歳での受賞となった瀬戸上医師は、離島医療を描いた漫画「Dr.コトー診療所」の主人公のモデル。日本医師会の横倉義武会長は「受賞者の活動は、若い医師に勇気を与えてくれる」とたたえた。

赤ひげ大賞は、地域のかかりつけ医として長年にわたり住民の健康を支える医師を表彰するため、平成24年に創設された。

正論大賞に木村汎氏

新風賞は井上和彦氏

自由と民主主義のために闘う「正論路線」を発展させた言論活動に対して贈られる正論大賞に、北海道大学名誉教授の木村汎氏（80）＝写真上＝が決まった。また新進気鋭の言論人に贈られる正論新風賞にはジャーナリストの井上和彦氏（53）＝同下＝が選ばれた。

正論大賞は今回が32回目となる。木村氏は旧ソ連時代の昭和52年から本紙「正論」欄の執筆メンバーとして、ロシアに関する重厚な論文を発表。クレムリンの内情と歴史の徹底した研究から、プーチン大統領を含めた指導者像を精緻に描くことで巨大国家の実像を浮かび上がらせている。一貫したぶれのない姿勢も評価の対象となった。

新風賞は17回目。井上氏は徹底した現地取材で安全保障・軍事・外交の諸問題を分析。講演会やテレビ番組では重い主題を軽妙な語り口で分かりやすく伝え、保守論壇に新しい風を巻き起こした。

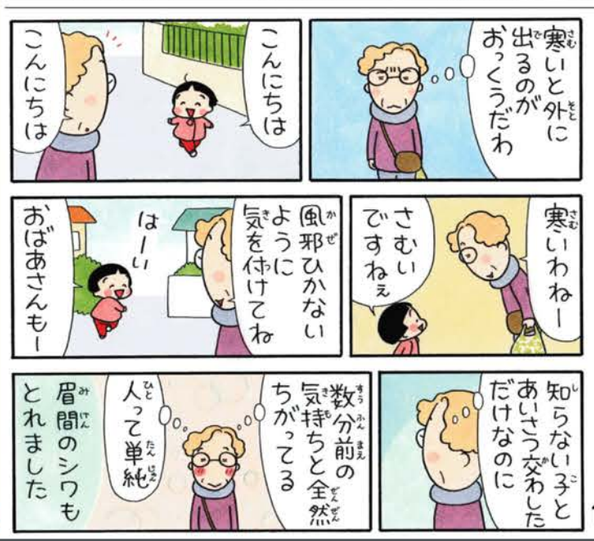
2氏ともに産経新聞「正論」欄の執筆メンバー。正論大賞の正賞はブロンズ彫刻「飛翔」（御正進氏制作）で副賞は賞金100万円、新風賞の正賞は同「ソナチネ」（小堤良一氏制作）で副賞は賞金50万円。贈呈式は来年2月20日、都内で行われる。

＝4面に「受賞の言葉」

産經抄

作家の柴田錬三郎の筆は、時代小説の第1章を書き終えたところで止まってしまった。「私（作者）の頭脳は、完全にカラッポになってしまったのです」。仕方なく、書けない言い訳、お詫びの言葉を並べ始める。これが見事な読み物になっているのは、さすがだった。締め切りにまつわる古今の作家の文章を集めた『〆切本』（左右社）に収められている ▼韓国の朴槿恵大統領もまた国民に向けて、自らの締め切り、つまり辞任について談話を発表した。友人の国政介入事件については謝罪した。もっとも、「個人的利益は得ていない」と言い訳も忘れない。すぐ辞めるわけでもないらしい ▼「国会の決定に委ねる」との条件付きだった。大統領の任期を短縮するためには憲法改正が必要となる。辞意の表明を装いながら、時間稼ぎを狙っているのでは、との見方も出ている ▼往生際の悪さでは、菅直人元首相も負けていない。東日本大震災への対応のまずさを断罪されて、退陣表明に追い込まれながら、その後3カ月間も首相の座に居座った。『〆切本』の編者は、「どの書き手も最終的にはすばらしい仕事を完成させた」と述べている。朴氏と菅氏は、「すばらしい仕事」の評価に値しない点でも共通している ▼ただ菅氏は、統治能力のない政党が政権を握ればどれほどの混乱が生じるか、教訓を残してくれた。今の韓国は、そんな悠長な話をしている場合ではない。東京基督教大学教授の西岡力さんによれば、朴氏の退陣を求めるデモを主催したのは、過激な親北反体制派である ▼半島が万が一にも中国共産党と北朝鮮の影響下に入れば、言論の自由など許されるはずもない。デモの参加者は、それを承知しているのだろうか。

2016.12.1



きょうの紙面

IR法案 審議入り 2
カジノを含む統合型リゾート施設（IR）整備推進法案が衆院で審議入りした。自民党や日本維新の会は今国会成立を目指すが、慎重論は根強い。

OPEC、減産合意 2 11
財務長官 ムニューチン氏 3 11
新元素「ニホニウム」決定 24
日教組委員長が辞任 26

正論　西岡力 朴政権の保守政策維持が肝心だ 7

標的　真山仁 6　囲碁・将棋 6　話の肖像画 石原和幸さん 21

政治 5
オピニオン 6、7
国際 8、9
経済 10、11
証券 12、13
生活 14、15
スポーツ 16、17
文化 21

きょうの天気

	6時	9	12	15	18	21	24			
東京								30	15	6
札幌								50	9	3
仙台								80	14	5
宇都宮								50	13	6
水戸								70	14	5
前橋								30	13	8
さいたま								30	12	5
千葉								60	17	7

	6時	9	12	15	18	21	24			
横浜								30	18	7
新潟								90	15	9
長野								40	13	5
甲府								20	14	7
静岡								40	17	11
大阪								60	17	12
福岡								10	16	12

5%未満　5%以上　降水確率　予想気温（最高）（最低）

週間天気24面

スマホを産経抄ロゴにかざすと朗読が聴けます。「産経新聞」の題字には幸せ「とりこむ」干支だるまの動画と今日の星占い。

スマートフォンで左のマークのある写真を[メディアトリガーplus]でチェックしてみて下さい。（一部対応できない機種があります）。ダウンロードサイトはこちら→

4910851010164 00102